

# 2024年合格目標 1級**建築**施工管理技士 ～合格への戦略～

受験資格改定後、初試験  
気になる対策について話します！

日時:12/10(日)

14:00～

担当: 松島 怜香



## 本日の内容

- 受験資格について
- 受験スケジュールが変わった！
- 試験概要（一次・二次）
- どうやって勉強進めて行ったら良い？
- TACの講座紹介
- まとめ

# 受験資格について

# 19歳以上は受験可能に

## 改正後

### 一次検定

### 二次検定

一次検定が行われる日の属する年度の末日における年齢が19歳以上の者

1級一次検定合格後、実務経験5年以上

1級一次検定合格後、特定実務経験（※）1年以上を含む実務経験3年以上

1級一次検定合格後、監理技術者補佐としての実務経験1年以上

2級二次検定合格後、実務経験5年以上（1級1次検定合格者に限る）

2級二次検定合格後、特定実務経験（※）1年以上を含む実務経験3年以上（1級1次検定合格者に限る）

★ 経過措置は、5年後（令和10年）まで。

令和10年までは既存制度+新制度、  
並行して運用

## 4. 令和6年度以降の技術検定制度概要(試験の一部免除等) 国土交通省

### ○第1次検定の一部免除の対象等

免除を受けることができる者	免除の範囲
大学の土木工学の専門課程卒業生(大学改革支援・学位授与機構により専攻分野を土木工学とする学士の学位認定を受けた者、大学院に飛び入学した者を含む)	土木種目の1級及び2級の一次検定のうち工学基礎に関する問題
短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の土木工学の専門課程卒業生	土木種目の2級の一次検定のうち工学基礎に関する問題
大学の建築学の専門課程卒業生(大学改革支援・学位授与機構により専攻分野を建築学とする学士の学位認定を受けた者、大学院に飛び入学した者を含む)	建築種目の1級及び2級の一次検定のうち工学基礎に関する問題
短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の建築学の専門課程卒業生	建築種目の2級の一次検定のうち工学基礎に関する問題

※いずれも、**令和6年度以降の入学者又は学位認定者**に限り、**令和11年度以降の検定**が対象

※当該学科(またはコース等)が高度な専門教育を行うもの(所要の専門課程等の単位数が卒業条件となっていること)であることについて学校が証明し試験機関に届け出たもの(詳細は検討中)を適用対象とする。(個人の申請による個別認定は行わない。)

**令和6年度以降の技術検定に係る運用の詳細は、現在検討中**です。

運用の詳細は、追って、お知らせをさせていただきますが、

**それまでの間は、試験の公平性を確保するため、個別のお問い合わせへの対応は致しかねます**ので、ご理解頂きますようお願いいたします。

※国土交通省サイトより引用  
<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001609319.pdf>

受験スケジュールが変わった！

# 令和6年 受験スケジュール

申込期間：2/22～3/8

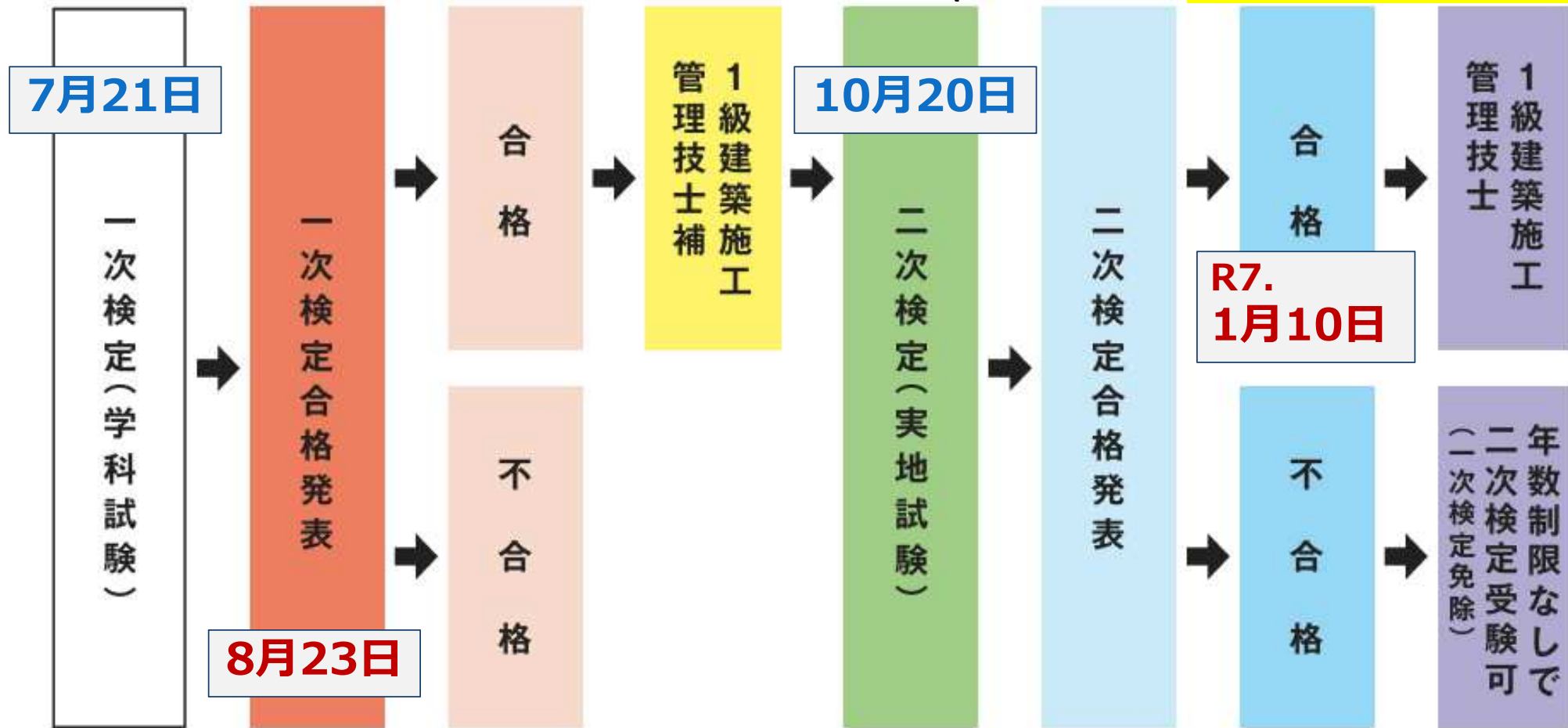
一次対策講座

2月4日～(全32コマ+補講3回)

二次対策講座

8月18日～(全14コマ)

※実務経験証明書  
PDF・コピーで保管！



# 試 驗 概 要



# 試験合格率

年度	学科試験(一次検定)			実地試験(二次検定)		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
平成28年度	25,639人	12,675人	49.4%	19,045人	8,687人	45.6%
平成29年度	24,755人	9,824人	39.7%	16,505人	5,537人	33.5%
平成30年度	25,198人	9,229人	36.6%	15,145人	5,619人	37.1%
令和元年度	25,392人	10,837人	42.7%	15,876人	7,378人	46.5%
令和2年度	22,742人	11,619人	51.1%	16,946人	6,898人	40.7%
令和3年度	22,277人	8,025人	36.0%	12,813人	6,708人	52.4%
令和4年度	27,253人	12,755人	46.8%	13,010人	5,878人	45.2%
令和5年度	24,078人	10,017人	41.6%	—	—	—

# 一次問題構成

科目	建築学	設備・外構・契約他	躯体施工	仕上施工	施工管理	施工管理 (応用能力問題 /5肢2択)	法規	合計
出題数	15問	5問	10問	9問	15問	6問	12問	72問
解答数	12問 ⑧	5問 ③	7問 ⑦	7問 ⑦	15問 ⑩	6問 ④	8問 ⑥	60問 ④⑤



出題数72問、解答数60問、合格ライン**6割 = 36点以上**  
かつ、応用能力 **6割以上 ÷ 4問** (年によって3問)

問題番号	科目	項目	解答ページ
No.1	建築学	白熱・白熱・白熱	658
No.2		採光・照明	660
No.3		音	662
No.4		免震構造	663
No.5		鉄筋コンクリート造	664
No.6		鉄骨構造	665
No.7		基礎	666
No.8		力学(応力)	668
No.9		力学(反力・3ヒンジ)	670
No.10		力学(応力・モーメント図)	672
No.11		コンクリート	674
No.12		その他金属	675
No.13		石材	676
No.14		防水材料	677
No.15		塗料	678
No.16	設備・外構・契約他	雑税	679
No.17		電気設備	680
No.18		給排水設備	682
No.19		昇降機(搬送設備)	684
No.20	請負約款	685	
No.21	躯体施工	床下処理	686
No.22		地下水の処理	688
No.23		基礎工事(既製杭)	690
No.24		鉄筋(機械式継手)	691
No.25		型枠	692
No.26		コンクリート(運搬等)	694
No.27		鉄骨構造(建方)	696
No.28		木造(大断面)	697
No.29		建設機材	698
No.30		修繕工事	699
No.31	仕上施工	アスファルト防水	700
No.32		石張り(乾式)	701
No.33		折板葺き	702
No.34		軽量鉄骨(天井下地)	704
No.35		下地モルタル塗り	706
No.36		建具	707
No.37		塗装	708
No.38		ALCパネル	710
No.39		内装改修工事	712
No.40	高層	伊野崎直・平瀬	713
No.41	理工	仮設設備	714

No.42	施工管理	材料の保管	715
No.43		労基署長への計画の届出	716
No.44		工程計画	717
No.45		工程計画	720
No.46		工程管理(ネットワーク)	721
No.47		品質管理(管理値)	722
No.48		品質管理(管理図)	724
No.49		品質管理(検査)	726
No.50		公衆災害防止対策	727
No.51		作業主任者の職務	728
No.52	足場	729	
No.53	労働安全衛生規則	730	
No.54	クレーン等安全規則	731	
No.55	(応用能力問題) 施工管理	鉄筋(加工・組立)	732
No.56		コンクリート(調合)	734
No.57		鉄骨構造(溶接)	736
No.58		シーリング	738
No.59		ビニル床シート張り	739
No.60		仕上工事(試験・検査)	740
No.61	法規	基準法一用語の定義	742
No.62		基準法一建築手続き	743
No.63		基準法一防火区分	744
No.64		建設業法一許可制度	745
No.65		建設業法一請負契約	746
No.66		建設業法一請負契約	748
No.67		労働基準法一労働契約	750
No.68		安衛法一安全衛生管理体制	752
No.69		安衛法一就業制限	754
No.70		廃棄物処理法	755
No.71		宅地造成及び特定盛土法	756
No.72		振動規制法	757

- ★**建築学** (15問中12問解答) ⑧  
→環境系3問、構造系4問、力学3問、建築材料5問  
→力学は得点源!
- ★**設備・外構・契約他** (5問全解答) ③  
→設備系3問、他各1問
- ★**躯体施工** (10問中7問解答) ⑦  
→構台・土工事・基礎工事各1問  
コンクリート工事2問、鉄骨工事2問、  
鉄筋・型枠工事3問
- ★**仕上施工** (9問中7問解答) ⑦  
→各工事1問ずつ、まんべんなく学習が必要
- ★**施工管理** (15問全解答、午前5問/午後10問) ⑩  
→工程管理・品質管理項目は用語の定義が多い  
→仮設工事や労働安全衛生規則に関する問題  
→数値を覚えることが多い、知識の整理が必要
- ★**施工管理 応用能力** (6問全解答、足切りアリ) ④  
→五肢二択、両方解答が揃わないと×  
→躯体工事3問、仕上工事3問
- ★**法規** (12問中8問解答) ⑥  
→建築基準法3問、建設業法3問、安衛法3問、他各1問  
→建設業法と安衛法で確実に得点

# 一次

## 傾向分析 + 出題予想

令和5年応用能力問題 (五肢二択) No,55~60

### No,55

鉄筋の加工及び組立てに関する記述として、不適当なものを2つ選べ。ただし、鉄筋は異形鉄筋とし、 $d$ は呼び名の数値とする。

- ① D16の鉄筋相互のあき寸法の最小値は、粗骨材の最大寸法が20mmのため、25mmとした。 H2925-①
- ✕ D25の鉄筋を90°折曲げ加工する場合の内法直径は、~~3d~~とした。 ⇒ 4d H2825-②類
- ③ 梁せいが2mの基礎梁を梁断面内でコンクリートの水平打継ぎとするため、上下に分割したあばら筋の継手は、180°フック付きの重ね継手とした。 H2825-④
- ✕ 末端部の折曲げ角度が135°の帯筋のフックの余長は、~~4d~~とした。 ⇒ 6d H2925-②
- ⑤ あばら筋の加工において、一辺の寸法の許容差は、 $\pm 5\text{mm}$ とした。 H2525-①

## No,56

普通コンクリートの調合に関する記述として、不適当なものを2つ選べ。

- 粗骨材は、~~扁平~~なものを用いるほうが、~~球形~~に近い骨材を用いるよりもワーカビリティがよい。 ⇒ **球形の方が良い** H2328-①
- AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤を用いる場合、調合を定める際の空気量を45%とする。 R0325-①類
- アルカリシリカ反応性試験で無害でないものと判定された骨材であっても、コンクリート中のアルカリ総量を $3.0\text{kg/m}^3$ 以下とすれば使用することができる。 R0228-①
- 調合管理強度は、品質基準強度に構造体強度補正値を加えたものである。 R0325-③
- 調合管理強度が $21\text{N/m}^2$ のスラブは、一般に~~21cm~~とする。 ⇒ **18cm以下** H2828-①

## No,57

鉄骨の溶接に関する記述として、不適當なものを2つ選べ。

- ① 溶接部の表面割れは、割れの範囲を確認した上で、その両端から50mm以上溶接部を研り取り、補修溶接した。 R0327-①
- ② 裏当て金は、母材と同等の鋼種の平鋼を用いた。 (新)
- ③ 溶接接合の突合せ継手の食い違いの許容差は、鋼材の厚みにかかわらず同じ値とした。 ⇒ 厚みによって違う (新)
- ④ 490N/mm<sup>2</sup>級の鋼材の組立て溶接を被覆アーク溶接で行うため、低水素系溶接棒を使用した。 R0130-②
- ⑤ 溶接作業場所の気温が -5℃を下回っていたため、溶接部より100mmの範囲の母材部分を加熱して作業を行った。 ⇒ 溶接NG R0327-④

## No,58

シーリング工事に関する記述として、不適当なものを2つ選べ。

- ~~①~~ ボンドブレイカーは、シリコーン系シーリング材を充填するため、~~シリコーン~~ ~~コーティング~~されたテープを用いた。 ⇒ **ポリエチレン製（同材NG）** R0235-②
- ② 異種シーリング材を打ち継ぐ際、先打ちしたポリサルファイド系シーリング材の硬化後に、変成シリコーン系シーリング材を後打ちした。 R0235-③
- ③ ワーキングジョイントに装填する丸形のバックアップ材は、目地幅より20%大きい直径のものとした。 H3035-①
- ④ ワーキングジョイントの目地幅が20mmであったため、目地深さは12mmとした。 H3035-④
- ~~⑤~~ シーリング材の充填は、目地の交差部から始め、打継ぎ位置も交差部とした。 ⇒ **交差部は避ける** H2835-④類

## No,59

内装ビニル床シート張りに関する記述として、不適当なものを2つ選べ。

- ① 寒冷期の施工で、張付け時の室温が5℃以下になることが予想されたため、採暖を行い、室温を10℃以上に保った。 R0142-④
- ❌ 床シートは、張付けに先立ち裁断して仮敷きし、巻きぐせをとるために~~8~~時間放置した。 ⇒24 H2542-①
- ③ 床シートは、張付けに際し、気泡が残らないよう空気を押し出した後、45kgローラーで圧着した。 R0337-①
- ❌ 熱溶接工法における溶接部の溝切りの深さは、床シート厚の ~~$\frac{1}{3}$~~ とした。 ⇒ $\frac{2}{3}$  H2342-①
- ⑤ 熱溶接工法における溶接部は、床シートの溝部分と溶接棒を180～200℃の熱風で同時に加熱溶融した。 H2942-②



出題は「過去問題集8年分」 + 2年 Web  
で網羅可能！ ダウンロード

No,60

仕上工事における試験及び検査に関する記述として、不適当なものを2つ  
選べ。

- ① 防水形仕上塗材仕上げの塗厚の確認は、単位面積当たりの使用量を基に行っ  
た。 H2563-④
- ② シーリング材の接着性試験は、同一種類のものであっても、製造所ごとに  
行った。 H2863-②
- ③ 室内空気中に含まれるホルムアルデヒドの濃度測定は、パッシブサンプラ  
を用いて行った。 R0163-②
- ✗ アスファルト防水下地となるコンクリート面の乾燥状態の確認は、~~洞電流~~  
~~式測定計~~を用いて行った。 H2963-②  
⇒高周波水分計など
- ✗ 壁タイルの浮きの打音検査は、~~リバウンドハンマー~~（~~シュミットハンマー~~）  
を用いて行った。 H2963-3  
⇒打診用ハンマー（テストハンマー）

第1編 建築学

	出題項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
環境工学 第1章	1 日射・日照・日影			★		★			★	
	2 採光・照明		★		★		★		★	
	3 熱	★			★			★		★
	4 空気(換気)	★	★	★	★	★	★	★		
	5 音	★	★	★		★	★	★	★	
	6 色彩									
一般構造 第2章	1 地盤							★		
	2 基礎・杭	★	★	★	★	★	★		★	
	3 各種の構造	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	
構造力学 第3章	1 荷重・外力		★	★		★		★		
	2 力のつり合い・反力	★	★							
	3 応力	★	★	★★	★★	★★	★★	★★	★★	
	4 断面の性質・応力度	★			★		★		★	
	5 変形・座屈									
建築材料 第4章	1 セメント・コンクリート	★							★	
	2 鋼材	★		★		★		★		
	3 その他金属		★		★		★		★	
	4 木材									
	5 防水材料		★	★	★	★	★	★	★	
	6 左官材料	★		★		★		★		
	7 石・タイル		★		★		★		★	
	8 建具・ガラス		★	★	★	★	★	★		
	9 内装材料・塗料	★	★	★	★	★	★	★	★	
	10 屋根材	★								

第2編 設備・外構・契約他

	出題項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
建築設備 第1章	1 給排水設備		★		★		★		★	
	2 空調設備	★		★		★		★		★
	3 電気設備・照明設備・避雷設備	★	★	★	★	★	★	★	★	
	4 搬送設備		★		★		★		★	
	5 消火・警報・その他防災設備	★		★		★		★		
外構工事・ 植栽工事 第2章	1 外構工事			★		★		★		
	2 植栽工事・屋外雨水排水	★							★	
測量 第3章	1 測量		★		★		★			
	2 工事測量									
積算 第4章	1 積算の概要							★		
	2 直接工事の数量積算		★			★				
	3 その他									
契約 第5章	(項目なし)	★		★	★		★		★	



第3-2編 仕上施工

出題項目		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
防水工事 第1章	1 防水工事の種類・下地								
	2 アスファルト防水		★				★		★
	3 改質アスファルトシート防水				★				
	4 合成高分子系シート防水	★		★		★		★	
	5 塗膜防水		★		★		★		
	6 その他の防水(ステンレスシート防水)								
	7 シーリング工事	★		★		★		★	★
屋根工事 第2章	1 下葺								
	2 金属板葺	★	★	★		★		★	
	3 折板葺				★		★		★
左官工事 第3章	1 下地								
	2 作業条件								
	3 左官塗りの種類		★		★		★		★
	4 セルフレベリング材塗り								
	5 仕上げ塗材	★		★		★		★	
工 事 第4章 タイル	1 壁タイル張り工法	★		★		★		★	
	2 タイル工事一般								
石工事 第5章	1 下地ごしらえ								
	2 工法の種類		★		★		★		★
	3 石材の清掃								
金属工事 第6章	1 軽量鉄骨下地(天井・壁)	★	★	★		★	★	★	★
	2 天井の脱落防止措置				★				
	3 その他の金属工事								
建具工事 第7章	1 アルミニウム製建具	★		★		★		★	
	2 鋼製建具・鋼製軽量建具		★		★		★		★
	3 自動ドア開閉装置								
	4 シャッター								
	5 排煙窓他								

★  
★  
★  
  
★  
  
  
★  
★  
  
★  
★  
  
★  
★

出題項目		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
ガラス工事 第8章	1 はめ込み構法								
内装工事 第9章	1 ボード類(せっこうボードなど)の張付け	★		★		★		★	
	2 ビニル床シート張り		★		★		★		★
	3 ビニル床タイル張り								
	4 フローリング張り								
	5 カーペット敷き								
	6 合成樹脂塗床	★		★		★		★	
	7 断熱工事		★		★		★		
外装工事等 第10章	1 押出成形セメント板工事		★			★		★	
	2 ALC パネル工事	★			★		★		★
	3 カーテンウォール工事								
	4 屋上緑化工事			★					
塗装工事 第11章	1 素地ごしらえ								
	2 錆止め塗料塗り								
	3 各種塗料	★	★	★	★	★	★	★	★
内外装改修工事 第12章	1 コンクリート打放し仕上げ外壁の改修	★				★			
	2 タイル張り仕上げ外壁の改修			★				★	
	3 塗り仕上げ外壁・その他の外壁改修								
	4 防水の改修								
	5 シーリングの改修								
	6 その他の仕上げ改修		★		★		★		★
	7 アスベスト含有建材の処理工事								

★  
  
  
★  
☆  
★  
  
★  
★

第4編 施工管理

	出題項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
施工計画 第1章	1 施工計画の基本・仮設計画・仮設設備	★★	★	★★	★	★★	★	★★	★	★
	2 事前調査・準備		★		★		★		★	
	3 施工計画	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★		★		★
	4 材料等の保管・取扱い	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	5 届出	★			★		★		★	
	6 工事記録他		★	★		★		★		
工程管理 第2章	1 工程計画の基本	★★	★★	★	★★		★	★★		★
	2 工程表	★★	★	★★	★	★★★★	★	★	★	★
	3 工程の進捗管理・短縮・合理化		★	★	★	★	★		★★	★
品質管理 第3章	1 品質管理の基本	★		★		★		★		★
	2 品質管理用語・各種管理図	★★★★	★★★★	★	★★★★	★	★		★	★
	3 検査・試験の基本		★	★	★	★	★		★	★
	4 躯体工事の検査・試験	★★	★★	★★	★★	★★	★	★	★	★
	5 仕上げ工事の検査・試験	★	★	★	★	★			★	★
	6 解体工事の騒音・振動対策			★		★		★		★
安全管理 第4章	1 労働災害・安全管理の基本	★	★	★	★	★		★		★
	2 公衆災害防止	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	3 作業主任者	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	4 足場	★	★	★	★	★	★		★	★
	5 事業者の責務－労働安全衛生規則	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	6 事業者の責務－車両系建設機械・クレーン他	★	★	★	★	★	★		★	★
	7 事業者の責務－酸欠・有機溶剤	★	★		★	★		★		★
	8 工具等の携帯に関する法律			★						

第5編 法規

	出題項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
建築基準法 第1章	1 用語の定義	★	★		★		★		★	★
	2 建築確認		★	★		★		★	★	★
	3 適用除外・維持保全等	★		★	★	★	★	★		★
	4 防災地域等の建築物									
	5 防火区画等		★		★		★		★	★
	6 内装制限			★						
	7 避難関係の規定					★		★		★
	8 その他の規定	★								
建設業法 第2章	1 用語の定義(2条)									
	2 許可制度	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	3 請負契約	★★	★	★	★★	★	★★	★	★★	★
	4 主任技術者・監理技術者		★	★		★		★		★
労働基準法 第3章	1 労働条件の基本									
	2 労働契約		★	★		★		★	★	★
	3 年少者・女性	★			★		★			★
	4 災害補償その他									
労働安全衛生法 第4章	1 管理体制	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	2 安全衛生教育等	★	★	★	★	★	★	★	★	★
	3 作業主任者									
	4 計画の届出									
法規 環境関連 第5章	1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)		★		★		★		★	★
	2 建設リサイクル法	★		★		★		★		★
その他関連法規 第6章	1 騒音規制法	★		★		★		★		★
	2 振動規制法		★		★		★		★	★
	3 宅地造成及び特定盛土等規制法		★		★		★		★	★
	4 消防法	★								★
	5 道路交通法			★		★		★		★

# 二次試験概要

## 第1問 経験記述（記述）

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
建設副産物対策	施工の合理化	品質管理	建設副産物対策
平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
品質管理	施工の合理化	建設副産物対策	品質管理
令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
施工の合理化	品質管理	施工の合理化	品質管理

**【配点予測】**  
経験記述 **6割**  
その他 **6割**  
**総合的に採点**

## 第2問 仮設・安全（記述）

- テーマ3つ「仮設物の設置計画」「災害防止」「**設備・機械の安全使用**」
- 各項目**2つ**記述

### 第3問 工程管理（記述）

- ネットワーク工程表の読み取り・計算問題
- より実務に則した問題（工程の遅延、作業員の増減）

### 第4・5問 躯体工事・仕上げ工事（記述・択一）

- 一年おきに記述と択一が、躯体工事と仕上工事に入れ替わる。  
令和6年は「躯体工事」が択一、「仕上工事」が記述と想定
- 記述は「施工上の留意点」について2つ解答

### 第6問 法規（択一）

- 「建設業法」「建築基準法施行令」「労働安全衛生法」より各1問ずつ出題
- 条文趣旨を理解し、推測できるように



24年3月刊行

「記述力」が必要！

どうやって勉強進めて行ったら良い？

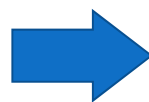


# 問題集は最低3回転

- ★ 過去問題集を繰り返し取り組むこと
  - **8年分**掲載 + Webダウンロード **2年分** = **10年分**
  - 毎週該当箇所を少しずつ
  - 『WEBスタディ（一問一答）』の活用
  - **小さな積み重ねが、合格への大きな一歩！**
- ★ 各講義の確認テスト、中間テスト、**公開模試**、**直前テスト**は、毎回復習し**9割**解答目指す

# 自分ができる時間から**スタート**

必要学習時間  
300～400時間



2/4 時点で試験まで残り169日  
 $400\text{時間} \div 169\text{日} = 2.36\text{h} \div 2\text{時間}$



特に、**誤りの肢**は  
もれなく  
理解しよう！

# スキマ時間

学習をはじめ  
[講義視聴]

学習フォロー  
[i-support]

学習記録

ビデオース予約・  
教室情報

登録情報

問い合わせ

ヘルプ

ログアウト

- TAC利用ガイド・受講ガイド
- 講座日程表一覧



お役立ち情報や息抜き方法など  
受講生の皆様の声を共有していくサイトです

TACからのお知らせ [一覧を見る](#)

### キャンペーン

> 2023/02/14  
電子マネー5,000円分プレゼント!  
〜ご家族・ご友人をご紹介ください  
〜 [NEW!]  
WEB SCHOOLにご登録いただいでい  
る方限定のキャンペーンです。

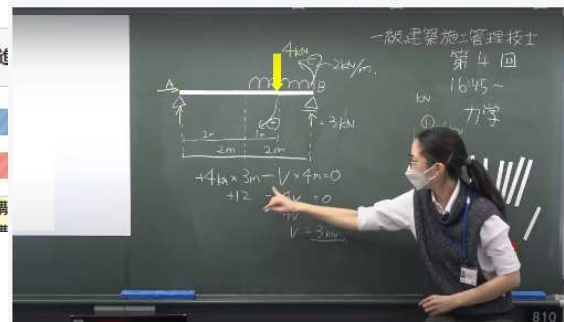
日頃から感染症対策にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。  
引き続き、校舎内におけるマスク着用にご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。  
<安全のためTACが取り組んでいること受講生の皆様へのお願い>

### 受講中の講座

#### 2023年目標建築士講座 23年目標一級建築施工一次対策

(現在、TAC WEB SCHOOL 全体で 3,682 人が学習中)

### 学習進捗



#### 2023年目標建築士講座 23年目標一級 建築施工管理技士

一次対策講義 建築学 4  
総講義時間: 2時間38分31秒

チャプター	時間	しおり
講義01	1:30:18	しおり
講義02	1:08:13	しおり

Ⓢ プレーヤーを閉じる

再生 00:50:55 / 01:30:18

前のチャプター 60 30 10 10 30 60 後のチャプター

再生速度の変更 x0.8 x1.0 x1.2 x1.4 x1.6 x1.8 x2.0




前回の停止時間から再生 (-:00:00:00) 今から再生 (+:00:00:00) しおりを  
はさむ 削除 削除

🗖️ 全画面 🗒️ フルウィンドウ

# 一次カリキュラム

1	2/4	建築学 1
2	2/4	建築学 2
3	2/11	建築学 3
4	2/11	建築学 4
5	2/18	建築学 5
6	2/18	設備等 1
7	2/25	設備等 2・積算
8	2/25	契約・法規 1
9	3/3	法規 2
10	3/3	法規 3・ 中間テスト① 

前半で暗記科目を網羅

-  確認テスト
-  中間テスト①②
-  公開模試

11	3/10	躯体 1
12	3/10	躯体 2
13	3/17	躯体 3
14	3/17	躯体 4
15	3/24	躯体 5
16	3/24	躯体 6
17	3/31	仕上げ 1
18	3/31	仕上げ 2
19	4/7	仕上げ 3
20	4/7	仕上げ 4
21	4/14	仕上げ 5
22	4/14	施工計画
23	4/21	工程計画
24	4/21	品質管理
25	4/28	安全管理 1
26	4/28	安全管理 2・ 中間テスト② 
-	5/5	公開模試 



27	5/18	五肢二択演習（躯体）
28	5/18	直前答練 1
29	5/26	五肢二択演習（仕上）
30	5/26	直前答練 2
31	6/2	直前テスト①
32	6/2	直前テスト②
補1	6/16	過去問演習 1
補2	6/30	過去問演習 2
補3	7/14	過去問演習 3
-	<b>7/21</b>	<b>一次試験</b>

**五肢二択特化型 演習 実施**  
**1.5ヶ月アウトプット強化！**

**全 3 2 回 + 補講 3 回**  
**試験直前までサポート！**



問題番号 A 問題 155 土工事 (異状現象) 土工事 R2-22

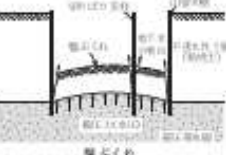
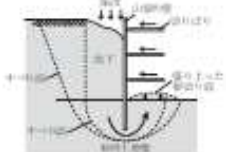
土工事に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- ① ヒービングとは、軟弱な粘性土地盤を掘削する際に、山留め壁の背面土のまわり込みにより掘削底面の土が盛り上がる現象をいう。
- ② 盤ぶくれとは、掘削底面付近の砂地盤に上向き水流が生じ、砂が持ち上げられ、掘削底面が破壊される現象をいう。
- ③ クイックサンドとは、砂質土のように透水性の大きい地盤で、地下水の1向きの浸透力が砂の水中の有効重量より大きくなり、砂粒子が水中で浮遊する状態をいう。
- ④ パイピングとは、水位差のある砂質地盤中にパイプ状の水みちができて砂混じりの水が噴出する現象をいう。

解説

テキスト 第3-1編 3-4

- ① ○ ヒービングとは軟弱な粘性土地盤において、山留め壁背面の地盤の重量によるすべり破壊が生じ、掘削底面に周囲の地盤が回り込み、ふくれ上がる現象をいう。
- ② × 盤ぶくれとは、掘削底面やその直下に薄い難透水層があり、その下に被圧地下水を有する帯水層がある場合、土統り圧の減少によって、被圧帯水層の地下水圧とのバランスが崩れ、掘削底面がふくれ上がる現象をいう。設問はポイリングである。
- ③ ○ クイックサンドとは、山留め壁背面側と根切り側の地下水位の水位差によって、根切り底面付近に上向き水流が生じ、砂粒子が水中で浮遊する状態(泥水の状態)になることである。
- ④ ○ パイピングは、山留め壁の下部内側にクイックサンドが生じ、山留め壁の傍や支柱杭の表面、砂地盤中の弱い所などが、地下水流によって局部的に浸食されてパイプ状の水みちができる現象である。



正解 2

問題番号 A 問題 249 心木なし瓦棒葺 屋根工事 R4-34

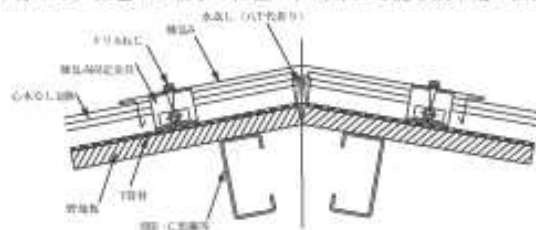
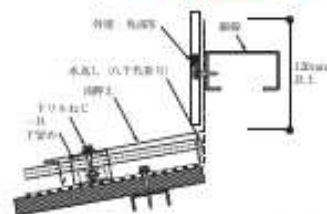
心木なし瓦棒葺に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- ① 水上部分と壁との取合い部に設ける雨押えは、壁際立上りを45mmとした。
- ② 通し吊子の鉄骨母屋への取付けは、平座金を付けたドリルねじで、下葺材、野地板を貫通させ母屋に固定した。
- ③ 棟部の納めは、清板の水上端部に八千代折とした水返しを設け、棟包みを取り付けた。
- ④ けらば部の清板の幅は、瓦棒の働き幅の $\frac{1}{2}$ 以下とした。

解説

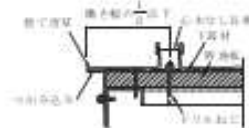
テキスト 第3-2編 2-2

- ① × 水上部分と壁との取合い部に設ける雨押えは、壁際立上りを120mm以上として筋縁に留め付ける。
- ② ○ 通し吊子の鉄骨母屋への取付けは、平座金を付けたドリルねじで、下葺、野地板を貫通させ母屋に固定する。
- ③ ○ 棟部の納めは、清板の水上端部に八千代折りとした水返しを付けた後、棟包みを取り付ける。棟包みの継手の位置は、瓦棒に可能な限り近い位置とする。



棟の納まりの例

- ④ ○ けらば納めの端部の長さ(清板の幅)は、瓦棒の働き幅の $\frac{1}{2}$ 以下とする。



正解 1

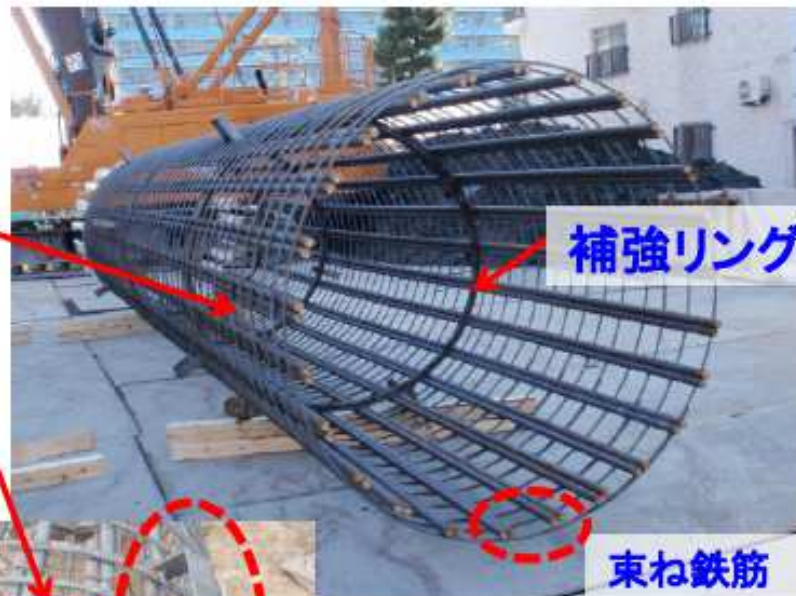
# 場所打ちコンクリート杭の施工管理

テP233

鉄筋かご

主筋と帯筋  
鉄線で結束

帯筋の継手  
溶接



補強リング

束ね鉄筋

スペーサー



# **TAC** のコース紹介

# TACの1級建築施工管理技士コース

**RENEWAL**  
 五肢二択演習に加え  
 直前期のテスト回数増  
 によりアウトプット力  
 を強化しました!

**一次対策  
 本科生**



一般教育訓練給付制度  
 対象コースです

条件を満たして修了した  
 場合、受講料の一部が支  
 給される制度です。詳細は  
 「教育訓練給付制度パン  
 フレット」をご覧ください。

**特長** 一次検定の全範囲をマスターできるスタンダード講座です

**教材** 「わかって合格る 1級建築施工管理技士 基本テキスト」(TAC出版)  
 「わかって合格る 1級建築施工管理技士 一次検定8年過去問題集」(TAC出版)  
 上記のほか、各種テスト(公開模試含)等。

※上記は当該講座受講料に含まれています。

**教室講座  
 講義時間** 午後1 13:30~16:00 午後2 16:30~19:00 夜 19:00~21:30

**通学開講地区**

 教室講座	 新宿校	札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・ 立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・ 梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校
--	--	--

**通常受講料** 学習メディア  教室講座  ビデオブース講座  Web通信講座

受講料に教材費・  
 消費税が含まれます。

通常受講料 **165,000円**   Webフォロー標準装備

25歳以下の方、必見! **U25コース**

▶一次対策本科生 **¥33,000割引**

わかって合格る  
**1級建築  
 施工管理技士  
 基本テキスト**

重要ポイント  
 まるわかり!

ぱっと見てわかる  
 豊富なイラスト図解

**売上No.1**

わかって合格る  
**1級建築  
 施工管理技士  
 一次検定8年過去問題集**

8年分まるごと収録

ぱっと見てわかる  
 豊富なイラスト図解

**売上No.1**



# 早割キャンペーン

令和6年より一次検定は19歳以上で受験可!!

2023年9月1日～2023年12月27日まで

「早割キャンペーン」の間中は一次対策本科生が通常受講料より20%割引になります! お得なこの期間に是非お申込みください!

受講料が  
**20% OFF**

受講料 教材費・10%税込

対象コース	学習メディア	コースNO、受講料	U25コースNo、受講料
一次対策本科生 (全32回)公開模試付 	教室講座(新宿校)	247-002 通常受講料 <del>165,000円</del> ▶ 早割キャンペーン受講料 132,000円	247-022 通常受講料 <del>165,000円</del> ▶ 早割キャンペーン受講料 99,000円
	ビデオブース講座		
	Web通信講座	247-004 通常受講料 <del>165,000円</del> ▶ 早割キャンペーン受講料 132,000円	247-024 通常受講料 <del>165,000円</del> ▶ 早割キャンペーン受講料 99,000円



一般教育訓練給付制度指定コース

厚生労働省が指定する講座を終了した場合、受講料の一部が支給される制度です。詳細は、TAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」をご覧ください。

# 二次対策 本科生

## POINT

充実の添削指導3回付!

**特長** 経験記述と二次検定の重要論点全般をマスターできる講座です

**教材** 「**わかって合格る 1級建築施工管理技士 二次検定テキスト&12年過去問題集**」  
(TAC出版)  
※上記のほか、テスト等、経験記述(3頁)の添削付。 ※上記は当講座受講料に含まれています。

**教室講座  
講義時間** 午後1 13:30~16:00 午後2 16:30~19:00 夜 19:00~21:30

**通学開講地区**



新宿校



ビデオブース講座

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・  
立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・  
梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

学習メディア



教室講座



ビデオブース講座



Web通信講座

**通常受講料**

受講料に教材費・  
消費税が含まれます。

通常受講料  
99,000円

セット申込割引受講料<sup>※2</sup>  
77,000円

一次生割引受講料<sup>※3</sup>  
88,000円

※2 セット申込割引…一次対策と同時申込すると適用可能です。後日の場合は「一次生割引」となります。

※3 一次生申込割引…一次対策本科生をお申込みの方が、後日申し込んだ場合に適用となります。



Webフォロー標準装備



# 充実 制度

## Webフォロー



Web通信講座で配信中の動画をWebにて視聴できます。

## 校舎間 自由視聴制度



申込登録校舎以外でも開講している校舎であれば、どこでも視聴ができます。

## Web トレーニング



オンライン上で一次検定の厳選問題に限定した〇×形式で学習できるツール。スマホ・PC・タブレット等、使用可能。

※OSのアップグレード又は端末のサポート状況等により、使用できない場合があります。

## 質問メール



学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

(一次対策本科生:12回まで、  
二次対策本科生:6回まで)

## ビデオブース フォロー



ご都合により出席できない場合、ビデオブースにて講義を視聴できます!

[要予約・1講義500円  
(税込)]

## 自習室



全国のTACを自習室として無料で開放!講義で使用していない教室は自習室として開放しています。

※利用は本科生のみ。また会員証が必要です。※状況により、自習室としてご利用いただけない場合もございます。

本日のまとめ

- 受験資格について

- 19歳以上は受験可能

- 既存制度は、5年後（令和10年）まで

- 受験スケジュールが変わった！

- 申込期間 2月22日～3月8日

- 一次検定 7月21日

- 二次検定 10月20日

- 一次試験概要

- 一次合格ライン 6割 = 36点以上

- 五肢二択 4問正答目標

- 全問解答 / 選択解答に注意

- 過去問 繰り返し出題 (過去 8 ~ 10年)

- 二次試験概要

- 経験記述 6割、その他 6割 総合的に採点

- 相手につたえる記述力が必要

- どうやって勉強進めて行ったら良い？
  - 問題集は **3回** 転
  - 自分ができる時間からスタート
  - スキマ時間
  - 一次カリキュラム（前半**暗記系**集中、直前**演習**強化）
- TACの講座紹介
  - **日曜**教室 13:30-16:00/16:30-19:00
  - **平日**教室 19:00-21:30
  - 充実フォロー制度

**次回**  
**ガイダンス**

〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1  
明宝ビル9F

- **場所：新宿校** ☎03(5322)1040(代)
- **日時：1月21日（日）**  
**11：00～12：00**
- **予約不要**



Webで“いつでも”かんたん申込み!  
「e受付」へのアクセスは **TAC e受付** 🔍





# お知らせ

## 【無料体験入学】

初回講義（建築学1）は**無料体験**入学できます！

◇新宿校 **2/4**（日）13：00～16：00（予約不要）  
**2/5**（月）19：00～22：00

◇**2/7**（水）より、全国のTAC校舎ブースにて視聴可能  
（前日までに校舎に電話で予約。電話番号はHP）

## 【受講相談について】

校舎で、メールでも電話でも受講相談可能。  
詳しくはホームページをご覧ください。

終

資格は  
一生もの  
取るなら  
今だ！

資格の学校

**TAC**

# 1級建築施工管理技士

建設業界必須の資格。

一次検定は **19歳以上** が受験可能に！

